

大島鎌吉スポーツ文化賞決まる



第4回大島鎌吉スポーツ文化賞発表の記者会見

1991年度(第4回)大島鎌吉スポーツ文化賞の受賞者が2月29日、発表された。ホップ賞(関西大学スポーツ文化賞)は関西大学野球部、ステップ賞(関西学生スポーツ文化賞)に古川明・関西学生アメリカンフットボール連盟専務理事、ジャンプ賞(日本スポーツ文化賞)は宗茂・宗猛マラソン指導者の両氏、そしてトラバラン賞(国際スポーツ文化賞)には清川正二・元IOC副会長が、それぞれ受賞。3月14日午後8時から関西大学100周年記念会館で贈呈式が行われた。

写真は大島氏が受賞した「オリンピック平和賞」

Del Museo "Nostreick" Conservazione
 Alla Banca d'Italia
 Conservazione di "Piemontese" di

「当を得た」との評価も
選考委で満場一致

大島賞の選員会(委員
長・大西昭男関西大学学長
十三人)は、二十九日、大阪
新飯町ホテルで開催され、
十分な審議をした結果、一人
の反対もなく四賞を受賞者が
選ばれた。特にツイン賞、ト
リ賞は当を得たもの、と評
もあつた。選考終了後、直
ちに開かれた託表会で、選
考経過などの説明が行われ
た。

大島賞吉スポーツ文化賞
は、ロサンゼルス五輪(一九
三三年)で三跳蹴で銅メダル
を受けたが、八五年、七十六
年後日米対抗陸上競技大会
で、五十八回二世界記録を
樹立した故大島清(げんき
ち)昭九大谷、氏功績をた
たえ、一九八八年に関西大
学体育会(会長・稲野正八委
員会)が創設、三跳蹴にな
り、賞が贈られた。

同氏は戦前、日本オリン
ピック委員会常任委員、日
本体育連盟を歴任、東京五
輪は日本選手団団長を務
めた。スポーツを通じて世界
平和を提唱、一九八一年、日
本初のオリンピック平和和
平の指導には目を見張るもの

各賞の受賞者(敬略)
「ホップ賞」関西大学野球
部一九九一年、十九年
十一月に、関西大学野球春
季優勝、全日本大学選手権
でも優勝した、関大フュー
チャーの活躍に貢献、学園
に貢献した。

「ステップ賞」古川明
一昭和四十四年に勤労生を
辞し、以来、アメリカフット
ボールの発展のため、専念
した。

執行部原案を承認

世手度事業十面二平算

公立事業計画と予算
 常
 議決の件、二月二
 日午後六時から、新
 館のバリスラホール
 計画書承認の件、回収多算
 四年の事業計画には、校
 書承認の件などを審議、執行
 部原案を承認した。

ル賞
正三氏

谷口浩二選手をはじめ多くの名プレイヤーを育てている。
【トリプル賞 清川正三】
ごむ川ロサンゼルス五輪首脳部長の金メダル選手。一九六九年以後、ＩＯＣ委員、同理事、同第 一 副会長を歴任する。

トで出場（ともに八色）している。
また同種目銀メダルを獲得した伊藤宏（りさん）第 二 回の大舞吉スポーツ文化賞でジャンプ賞を受賞している。

第2回、大島賞受賞
 植垣会長に感謝状贈る
 法学研究資料寄贈で
 校友会長の井腰二、植垣
 幸雄氏（左専法）は（順

佐藤有香さん五輸入賞

さきは、二月二十一日、アル
ペールビル冬季五輪の全タフ
ギニアスケートで見事、七
位に入賞した。両親もシス
ターとタルノル五輪
にそれぞれフィギュアスケー
トに参戦した。

同選手の捜査が開始された

収留被害事件（大阪タシ）
事件、記者は、母校関西大学
に寄贈し、一月十日、
稲野治雄理事長から感謝状
が贈られた。法学研究所研
究資料として未永く保存、活
用する方針。

恩師用む交歓会など

多数の団体が申し込み

三月六日現在、翌スプリングフェスティバルに合わせ、総会・懇親会等を開催の団体の次の通りです。所属する校の方には、集合同間・会場を確認の上、多数で参加下さい。
た会費など詳しくは連絡先と確認下さい。

なお、総会を開催の団体（概ね、今後申し込みの団体も含め、当日校友会受付パンフレットに掲示）、参加者全員に配付するプログラムにも掲載します。

掲載校：団体種名（代表者）・集合時間・集合場所（会場）・連絡先（電話番号）の順

兼幹事会 岡田尚明、九時
・金剛山前（マイクロスズミ）
母元、三浦、中野、小川、大塚、

92 スプリング フェスティバル

「翌スプリングフェスティバル」校の各校によつて「ハーデー」が開催される四月五日の日曜日、校は満開——大阪管区気象が三月一日発表した今午、桜の開花予想によると、大阪は三月十八日、満開は開花の約二週間後である。千里山ギンバスにある種々千五百本の桜が咲き揃ひ、校友や家族、家族を迎へてくれることになりす。校友会各組織の家族懇親会とO.B.会、クラブO.B.会、現役との懇談会開催の申込みも既に昨を上回るなく、関友ファミリーがこつて来ぬる春の恒例行事として、その意義が益々浸透してきてゐる。校友会は、大阪の全面協力の下、当日の晴大折返りつづ精力的に準備を怠り、多数の校友・家族の参加を期待してゐる。

桜満開の4月5日

特別展開催、野点接待も

●開催日時 四月五日(日)
午前十時～午後五時(時間内
に自由に来学 雨天決行)

●開催場所 船庫場ではない
デパート・デパート
の電車を利用下さい。阪急
線(関大前駅下車)

●観覧料 関大前駅下車

●絵図図書……一階展示
は、今年もフリンジ

流儀の高集展……展を開催
●絵図図書……一階展示

彩りが添えられている。

エスタバールにあわせ、春季
特別展『流儀の高集展』を開
催する。

今回の展覧は、高集展の流
布・愛蔵の模相紹介を目的に
同館所蔵資料を中心に、高集
集の系統、注釈書、研究書等
の系統的陳列。また、歌を
連想させた大和路沿道の風景
写真、柿入麻呂の面像、萬
葉百首絵ルタなど出品さ
れ、見栄えよく展示に
なす待機している。

館内の見学には、職員が要
所に立つて誘導、詳しい説明
も随時行われる。

高塚発掘20周年記念展
●考古学等資料……重要
文財に指定された出土品を
はため、米下雅彦館長らの
復元した中興資料が、約一万
点に及ぶ貴重な資料が収蔵さ
れた第一展示室と第二資
料室を開放。各客には職員が
見学者の質問等に答えられ
る。

今年の特設古墳として
高松松原古墳が発掘され、十
周年に先立ち、堅固の土
層に、先陣で高松松
原古墳を特別展示し、平
等な資料に配付も予定。
関連資料も配付も予定。

●二〇〇周年記念会館
創立二〇〇周年のメソ、事
として平成元年十月、後
の建物の新しい設計地
の建造物。先陣、傾斜地
巧みに活し、緑のキン

母校へ集まるゾウデ！

スに溶け込んだ建物で、記念
の建築物の新しいあり方を示
す。ここに再上り、大坂東



つり、

校友会の各組織をはじめゼミ
OB会・クラブOB会ほか、
総会・懇親会・現役との交歓
会などを開催する場合は、大
学の配属により教室を会場と
して使用する。ことがきま
る。但し、事前校友会事務局ま
で申し込みが必要で、団体名
(姓名)・連絡先住所・氏名
・電話番号、予定参加人数等の
連絡を、教務部を使用しない
で、当面参加者全員に配
する。ロクファンには催し内
容を掲載するので、必ず連絡
下さい。三月六日まで申し
込みの団体は別編参照

◆第Ⅰグラウンド 午後
一時から校友会長、理事長、
学長の校友を歓迎する挨拶。
応援団三バードによる演舞。

◆野点(無料)……大学院
前生では、紅白旗を張って中
に紙毛野付床几を置いて、茶

教室を会場に

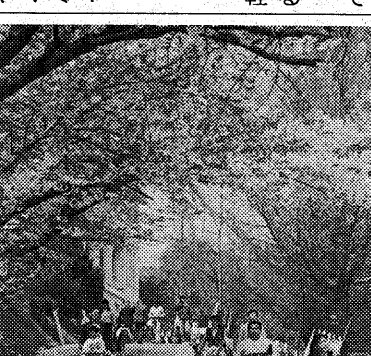
◆団体の総会・懇親会……
校友会の各組織をはじめゼミ
OB会・クラブOB会ほか、
総会・懇親会・現役との交歓
会などを開催する場合は、大
学の配属により教室を会場と
して使用する。ことがきま
る。但し、事前校友会事務局ま
で申し込みが必要で、団体名
(姓名)・連絡先住所・氏名
・電話番号、予定参加人数等の
連絡を、教務部を使用しない
で、当面参加者全員に配
する。ロクファンには催し内
容を掲載するので、必ず連絡
下さい。三月六日まで申し
込みの団体は別編参照

行 事

休 憩・食 事 分 当

演奏・ドリルなどが行われ
る。参加者は全員お揃まり千
さい(雨天の場合は、一〇〇
周年記念会館ホールに変更)

毎年、家族連れでにぎわう「春のま



第11回 海外研修募る

韓国同窓と交歓、史跡見学

（とき）平成四年五月二日
（土）六日（水）四日
（日）五日

【見学先】主として大正・昭和の韓国同志の合
同会を主眼におき、慶州・ソウルの国立博物館の学芸
はじめ、史跡を訪ねる。また
板門店・ツアーズ（オシヨ
ナル・ツア）も織り込む。
【参加費】十四万五千円
（申込切）四月一日（不
但し先着千人で締切ります）
【問い合わせ先】関西大学
校友会事務局（電話）六三八八～六三
内線四六二
一まで。

●**革**の？
大学といずれも卒業式をもってそれぞれの課程を終了したとする◆卒業というものが、いうと終りとなるのだが、いうまでもなく勉強は生涯ついてまわるのだ。だからアメリカの一部の大学で使っているような「コンスタントに学ぶ」語をあてはめるべきであらう。それは、「ドワンタと」を意味する。学生証書授与を意味する。学生証書授与と式は、勉強を卒えたのでなく、これから始まる

議院候補者の推薦、四年
及文書の発行は、重要案
の例に準ずる。○〇周年記念館本
午（午後二時半から関西
会館）
○〇周年記念館本
開れる。代議士数は三
現在、九百七十四人。
四十一年が同六十三
上吉事が終つたまで
了してかゝつた関係
相付相當する膨大なも

(金)午後六時
 錦城閣

74年の歴史に支えられた
 ハンドメイド紳士服の最高峰

Kitahama
KATANO
 1918

株式会社 **カタノ**

●541 大阪市中央区北浜2丁目1番21号
 北浜カトリックビルF
 ☎ 06/231-0565〜7

近鉄百貨店紳士服特選お逃えコーナー
 上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

日本
 小学

校友の絆を
深める— **関西大学校友カード**

ゴルフ場で、専門店でサッと出したときに感じる関大
 校友の喜び——。校友だけが手にすることのできる
 このカードは、校友同士、校友と母校の絆を深める価
 値あるカードです。

**お得な提携優待店
もますます充実！**

「関西大学校友カード」だけに付けられた割引などの
特典 — 提携優待店もホテル・飲食店・旅行代理店・
ゴルフ場・専門店など、ますます充実しています。

発行から1年余、早くも2万人近い校友が「関西大学
校友カード」を手にしています。あなたもこの機会に
是非ご入会下さい。

3大ブランドが揃った。

「申込書」は
関西大学校友会事務局
または大和銀行本店・各支店
下記のカード会社にご請求下さい。

カード、法人カードも好評受付中！

お問い合わせは

 **株式会社ジェシービー**

大阪：☎(06)942-2221 東京：☎(03)3294-8111

 **株式会社 大和銀カード**

大阪：☎(06)268-8881 東京：☎(03)2571-1291

The image displays three credit cards issued by the Kansai University Alumni Association (Kansai University ALUMNI ASSOCIATION). The cards are arranged horizontally. The first card on the left is a JCB card with a black and white design, featuring the card number 3540 1234 5678 9012, the name MR. TARO KANDA, and the expiration date 00/00-JCB. The middle card is a UC (University Card) Visa card with a black and white design, featuring the card number 4444 4444 4444 4444, the name TARO KANDA, and the expiration date 00/00-12/00. The third card on the right is a UC (University Card) MasterCard with a black and white design, featuring the card number 4444 4444 4444 4444, the name TARO KANDA, and the expiration date 00/00-12/00. All three cards have the Kansai University logo and the text 'KANSAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION' at the top.

(3)

このなかには、絵画や彫刻、建築工芸、音楽、服飾、食への、善いし方を総に涉つていろいろ知識が會入るにつれて、こ

昭和千五（一九五〇）年に、私は関西大学経済学部助手に採用された。その頃、手

昭和三十四年度の在外研究員は、法文経商工の五学部でたった三人であつた。その年度に在外研究員を命じられた私の故郷は「までもとめられた」。

奥し、ヨーロッパへ派遣され、中国の農業・農

今までのウーロン茶のイメージとは異なり、
 体制は昔と変わらぬ、と隔世の
 感がある。関西大学の躍進に
 顕著に貢献された多くの人々
 のなかでも故久井寛雄前理事
 長は、近い将来に中興の担

ウーロン茶の最
 に肥満体質

茶・カルシウム465mg/100gが多
 て飲んでも最高です。

量

● 飲む方法

● タイマー

● タイマー

● タイマー

中国産果

おまけは全国デパート・薬局・薬店、
いい合わせ……サンプル差
入に郵便券元 株式会社
〒市北区芝田2-6-18 商工中金

複利で
 回り

ビッグ

つたご資金を
 高利回り運用

スーパー

つたご資金の
 運用に

自由金利型

い、買いたい
 用に

不 重

くわし

541 大阪市中央


 SUNTORY

1. *Chlorophyll a* and *Chlorophyll b* were determined by the method of Lichtenthaler and Whistler (1973). The total chlorophyll content was determined by the method of Arar and Johnson (1977). The carotenoid content was determined by the method of Lichtenthaler and Whistler (1973). The total carotenoid content was determined by the method of Arar and Johnson (1977). The total protein content was determined by the method of Lowry et al. (1951). The total lipid content was determined by the method of Bligh and Dyer (1959). The total carbohydrate content was determined by the method of Dubois and Gilles (1950). The total nucleic acid content was determined by the method of Burton (1956). The total ash content was determined by the method of AOAC (1970). The total moisture content was determined by the method of AOAC (1970). The total dry matter content was determined by the method of AOAC (1970). The total organic acid content was determined by the method of AOAC (1970). The total alkaloid content was determined by the method of AOAC (1970). The total saponin content was determined by the method of AOAC (1970). The total tannin content was determined by the method of AOAC (1970). The total flavonoid content was determined by the method of AOAC (1970). The total phenol content was determined by the method of AOAC (1970). The total terpenoid content was determined by the method of AOAC (1970). The total steroid content was determined by the method of AOAC (1970). The total glycoside content was determined by the method of AOAC (1970). The total alkaloid content was determined by the method of AOAC (1970). The total saponin content was determined by the method of AOAC (1970). The total tannin content was determined by the method of AOAC (1970). The total flavonoid content was determined by the method of AOAC (1970). The total phenol content was determined by the method of AOAC (1970). The total terpenoid content was determined by the method of AOAC (1970). The total steroid content was determined by the method of AOAC (1970). The total glycoside content was determined by the method of AOAC (1970).

